



新しい年が始まりました。日頃は、教育学舎の活動にご理解・ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。本年もよろしくお願いたします。

【ラインナップ】◇尾鷲市立輪内中学校英語発表会!◇紀北町 ALT を工学部学生が訪問!!
◇東紀州の実践が東京書籍の New Horizon 英語の広場に掲載!!! . . .

12/2

紀北町 ALT を、三重大学工学部学生が訪問しました!

東紀州教育学舎では、2017年より三重大学工学部の北英彦准教授と北研究室の学生と、学部を超えた共同研究に取り組んでいます。本年度は、大学院生の岩崎さんが教育アプリの開発に取り組んでおり、12月に教育アプリの調査に紀北町の ALT の Nick さんを訪問しました。

Nick さんは、アメリカで大人気の「Kahoot (カフート)」というクイズ作成アプリを活用した指導経験があり、アプリやネット環境のことなどについて回答してくれました。

生徒全員の学習の成果(得点)を見ることができるといった英語クイズは、非常に効果的であることを知ることができました。



12/20

英語発表会が催されました!



～尾鷲市立輪内中学校～

輪内中学校では、「ローカル(地元)でも、グローバル(世界)でも活躍できるグローバル人材育成」のを目指して、小中9年間で英語を中心とした様々な教育に取り組んでいます。東紀州教育学舎では、様々な形で英語教育支援を行っています。その取り組みの成果発表の一環として、2学期末に「英語発表会」が開催されました。

すべての生徒が「自由な時間」もしくは「三重県について」を発表しました。3年生は3度目の発表でしたが、発表スライドの作成やジェスチャーが上達しており、学習の成果が見られました。また、Aグループ(アメリカの手話)、Bグループ(ダンス)に分かれて、ウクライナの平和に願いを込めて黄色と青の衣装を身に付けて、「Best Day of My Life」という曲を披露しました。



9～12月

東紀州の実践が 東京書籍 New Horizon 英語の広場に掲載されています！



全国には4400程度の複式学級があるそうですが、多くの複式学級で5・6年生と一緒に学ぶ「AB年度方式」で学習していると報告されています。

AB年度方式とは2年間をA年度とB年度として設定して指導するため、「When is your birthday? (5年生の学習内容)」より「What club do you want to join? (6年生の学習内容)」を先に学習する学年があり、児童に負担が大きいとされています。東紀州教育学舎では、2017年度より地域の要望を受けて「AB年度方式」に替わる「圧縮版」の開発・実践・普及に取り組んできました。その取り組みが東京書籍のコラムで紹介されました。

＜シリーズ連載＞複式学級指導の新たなアプローチ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

- 第1回複式学級指導の新たなアプローチ①～「圧縮版年間指導計画」に基づく実践～
- 第2回複式学級指導の新たなアプローチ②～「圧縮版年間指導計画（略案）」～
- 第3回複式学級指導の新たなアプローチ③～教員にとっての「圧縮版」に基づく実践～



詳しくは、QRコードからお読みください。⇒



トピックス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

- ・尾鷲市立輪内中学校を訪問し、英語発表会の準備の支援及び英語発表会の見学をしました。
(2022年11月15日、12月16・20日)
- ・熊野市立木本小学校を訪問し、英語の出前授業を行いました。
(2022年11月16・30日、12月2日)
- ・教育学舎で、ジュニアドクター養成講座を開催しました。
(2022年11月19日)
- ・熊野市立飛鳥中学校を訪問し、打ち合わせ等を行いました。
(2022年11月22日、12月9日)
- ・熊野市立五郷小学校を訪問し、ネット環境調査を行いました。
(2022年11月22日)
- ・鳥羽市立神島中学校へ、音楽のZoomによる授業支援等を行いました。
(2022年11月22日、12月20日)
- ・紀宝町・御浜町・熊野市・尾鷲市・紀北町の各教育委員会、紀州教育支援事務所、くろしお学園、くろしお学園おわせ分校、紀南・木本・尾鷲高校、を訪問し、通信の配布、打ち合わせ、挨拶、意見交換等を行いました。
(2022年11月22・28・29日、12月6・7・12・13日)
- ・工学部の学生が紀北町のALTを訪ねました。
(2022年12月2日)
- ・熊野市立飛鳥・有馬・井戸・入鹿・金山・新鹿、紀北町立船津小学校を訪問し、説明・意見交換等を行いました。
(2022年12月6・7日)
- ・熊野市交流センターを訪問し、熊野市小中校長会で説明を行いました。
(2022年12月15日)



東紀州サテライト

東紀州教育学舎



現在、東紀州教育学舎の動画が2本アップされています。

QRコードからぜひご覧ください。

- ① 英語教育
- ② プログラミング学習

＜メンバー＞

東紀州教育学舎長：伊藤 信成

担当教員：大野 恵理

担当教員：榎本 和能

担当教員：萩野 真紀

プロジェクト教員：須曾野仁志

用務・事務担当：森本 裕美

〒519-4394 三重県熊野市木本町 1101-4
三重県立木本高等学校 旧寄宿舎(南風寮)
Tel: 0597-89-7015 Fax: 0597-89-7015
E-mail: edu-hksat@edu.mie-u.ac.jp



*プログラミング学習や外国語活動の出前授業など、ご希望の学校は、お気軽にご連絡・ご相談ください。